



5 スクリーンがある場所は、テレビボードを置く予定だった場所。そのため電源ターミナルが集まっていたり、壁が広く確保されたりしたことも重なり、設置場所が決まったという。また、スクリーンは壁を補強した上で設置している。6 プロジェクター方向の様子。プロジェクターはOptomaの「HD37」をチョイス。



8 半吹き抜けとなっており、開放的な印象を与えてくれる。



6 AVアンプやレコーダーはスクリーンの真裏にマシンセクションを設けて設置している。だがそれでは機器の操作ができないので、IR受光部をまとめて壁につけたことで、すっきりとした空間と利便性を確保している。7 サブウーファーは定評のあるイクリプスの「TD316SWMK2」。



既存物件に美しくインストールされている100インチのカジュアルシアターだ。

妥協なき美しさの追求が 新築のような空間に繋がった

SYSTEM LIST

- プロジェクター：Optoma HD37
- スクリーン：オーエス SEC-100HM-R2
- ブルーレイレコーダー：シャープ BD-NW500
- AVアンプ：インテグラ DTR-30.7
- フロントスピーカー：イクリプス TD307MK2A
- センタースピーカー：イクリプス TD307MK2A
- サラウンドスピーカー：イクリプス TD307MK2A
- サブウーファー：イクリプス TD316SWMK2

HOMETHEATER DATA

住宅形態：戸建／既存物件
家族構成：夫婦
ホームシアターの広さ：約12畳
画面サイズ：100インチ
サラウンド：5.1ch
インストール内容：機器設置、システム
プランニング ほか

INSTALL

木田電業

〒889-1801 宮崎県都城市山之口町富吉4192-4
☎0986-57-4305 <http://www.kida-dengyo.com/>

オートメーション提案も得意

ホームシアターのインストールを始める前からオートメーション機器のプログラミングを行うなど、時代の先をゆく提案で注目をあつめる新進気鋭のショップ。体感型ショールーム「has...」もチェックしてほしい。



インストーラー
木田弘信氏
philenumber:2169

こけら落としの作品を伺うと「嵐のライブです。映画でなくてごめんなさい」と、おっしゃる奥様。いやいや、音楽ライブはシアターの最高の視聴コンテンツだ。スクリーンに投写された等身大の嵐に喚声を上げる。そうそれはもう、コンサート会場がわが家になつてきたといつても過言ではない！遊び方は無限大。まさに高橋邸のコンセプトにぴったりなシアターが完成した。

ログハウスに後付けした
美しきカジュアルシアター

木のぬくもりを感じるログハウス。ここは家族や仲のよい友人たちが集まって夏は花火大会、冬には暖炉に火を灯してゆつくりとした時間を楽しむために建てられたセカンドハウスである。ホームシアターはそのアミューズメントのひとつとして導入された。天井に設置したイクリプス「TD307MK2A」が印象的な5.1chのカジュアルシアターだ。インストールしたのは気鋭のショップ木田電業の木田弘信氏である。オーナーの高橋さんは新築時にはホームシアターのことは全く知らず、竣工後半年経ってから、木田氏がコラボするインテリアショップで初めてスクリーンを体感。感動覚めやらぬその足で木田電業に相談したという。

一番の難題はここがログハウスだということ。ケーブルを通すための天井裏や壁裏が存在しないのだ。そこで、木田氏はケーブルを隠すためのモールを壁や天井に似た木材で製作し、まるで新築時に導入したかのような美しくも使いやすいリビングシアターを完成させた。



11 このセカンドハウスと同じく、自宅もログハウス調の家だという高橋さんご夫婦（philenumber:2298）。木の優しい雰囲気がご夫婦の人柄とよくマッチしている。12 天井部にある木のモールは今でこそ明るい色だが、経年変化で馴染んでいくそうだ。

映画館のある家⑦「個人劇場の様式」

自由に遊ぶセカンドハウス

インストール／木田電業 宮崎県 高橋邸

文／編集部 写真／草野清一郎